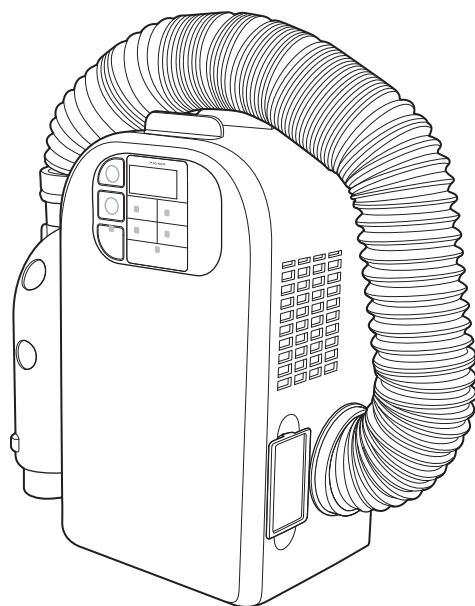


ふとん&衣類乾燥機 SKH-052

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。



も く じ

安全上のご注意P. 2~3
各部の名称とはたらき P. 4
正しい使いかた P. 5~12
お手入れと保存 P. 13~14
修理・サービスを依頼する前にP. 15
アフターサービスについて裏表紙
保証書裏表紙



仕 様

型 名	SKH-052
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	550W
対応ふとん種類	羊毛/羽毛/綿/ポリエステル
対応ふとんサイズ	ダブル
安全装置	温度ヒューズ/サーモスタット
電源コード長さ	約1.5m
外形寸法	約 幅16×奥行13×高さ27.5cm
質 量	約2.5kg
付属品	ふとん乾燥アタッチメント×1、くつ乾燥アタッチメント×1、アロマカートリッジ×1、フェルト×4 (うち1枚は取付済)、取扱説明書・保証書 ×1



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)




図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

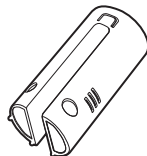
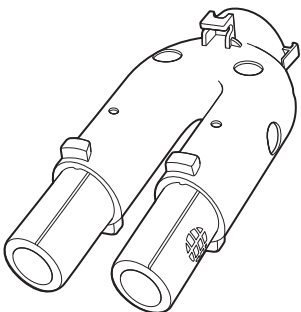
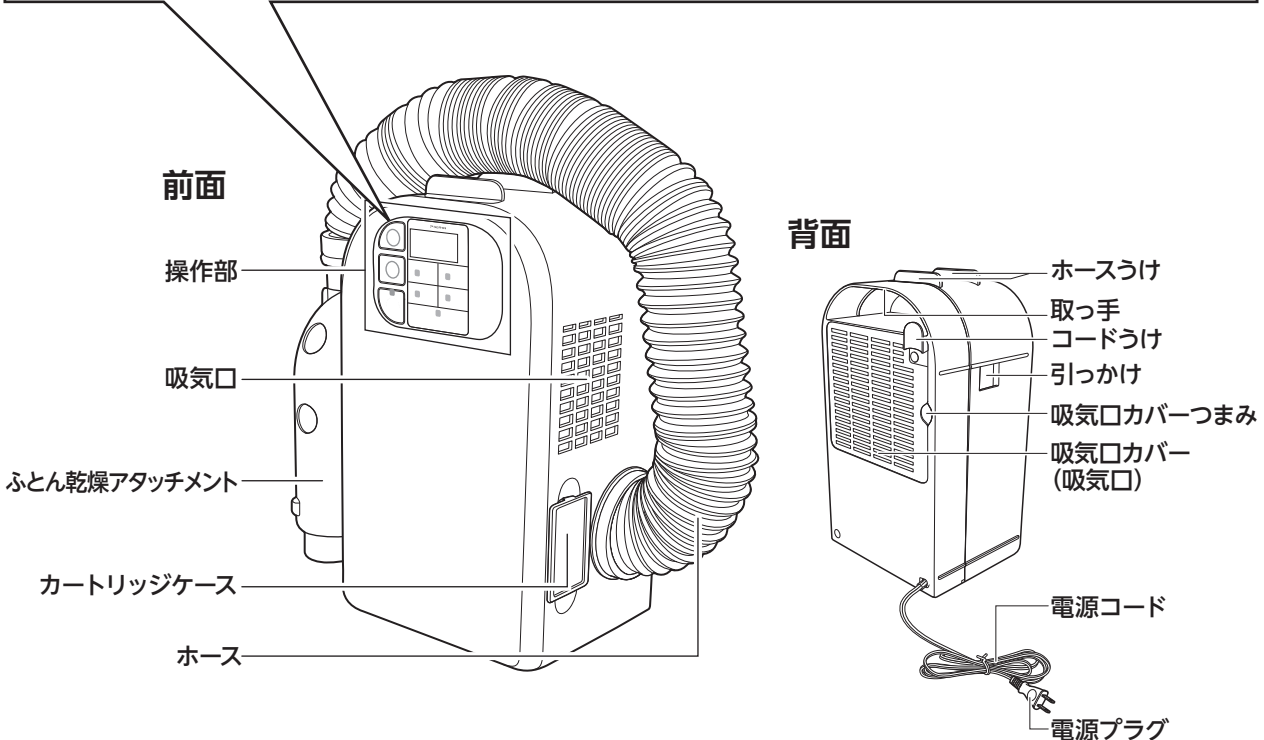
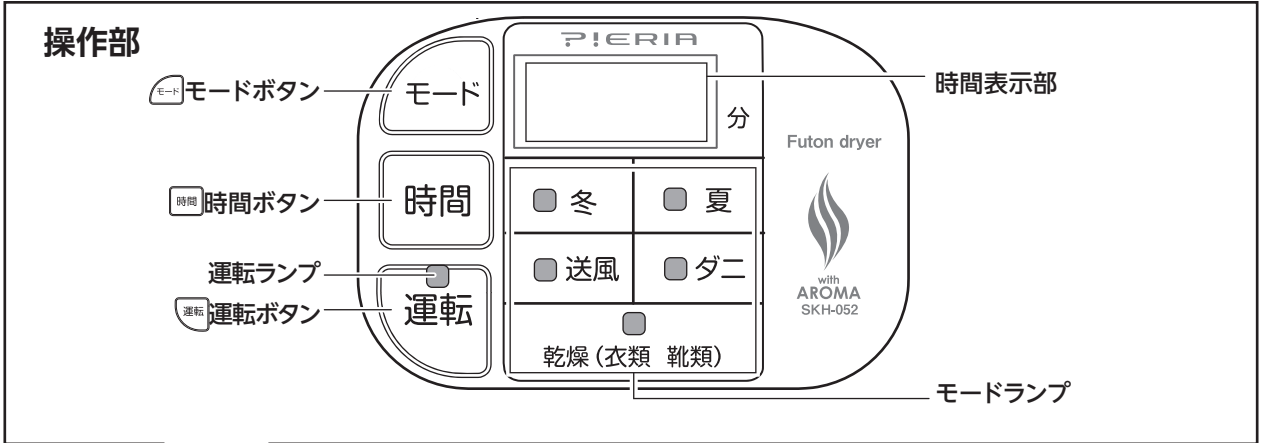
警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		定格15A以上の壁コンセントを単独で使う。 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 プラグを抜く	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けが・やけど・感電の原因になります。	 分解禁止	使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災や故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	スプレー缶などを本体の近くに置かない。 爆発や火災の原因になります。		ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
 使用禁止	本体に衣類やふとんなどを掛けて使用しない。 過熱して火災、やけどの原因になることがあります。	 ぬれ手禁止	
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。

⚠ 注意

 禁止	運転中や使用直後は高温のため、ふとんなどに触れない・入らない。 火災ややけどの原因になります。	 禁止	吸気口や吹出口をふさがない。 火災・やけどの原因になります。
	使用中や使用後しばらくは、本体の温風・送風吹出し口(高温部)に触れない。 やけどの原因になります。		本体を倒して使用しない。 火災・やけど・破損・故障の原因になります。
	革靴(人工皮革製も含む)に使用しない。 熱で変形・変色する原因になります。		お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
	壁や家具の近くで使わない。 熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因になることがあります。	 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電やショートの原因になることがあります。
	不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。 けがや火災の原因になることがあります。		運転をする際は、必ずフィルターを取り付ける。 フィルターを取り付けずに運転すると、火災や故障の原因になることがあります。
	締め切った押入れ、家具のすきまなど狭い場所に入れて使わない。 火災の原因になります。		お手入れや持ち運び、保存の際は、本体が冷めてから行なう。 火災ややけどの原因になります。
	電気毛布・あんかなどと一緒に使用しない。 火災の原因になります。		
	ホースを持って引っ張って本体を移動させたりしない。 火災・破損・故障の原因になることがあります。		
ふとん乾燥中にふとんの上ののったり、上にものを置いたり、ふとんをたたんだりしない。 火災の原因やアタッチメントの破損・故障の原因になります。			
使用中は本体から離れない。 火災の原因になります。			

各部の名称とはたらき



⚠️ 注意

- 電源コードを束ねたまま使用しない。
- 使用中は本体から離れない。
- 本体を移動させる場合は、本体が冷めてから取っ手を持って移動させる。
- 使用中や使用後しばらくは、温風吹出口に触れない。
- アロマオイルなど芳香剤をアタッチメントやホース内へ絶対入れない。本体の破損、故障の原因になります。

正しい使いかた

使用前の準備

1. 本体を水平な場所に設置する

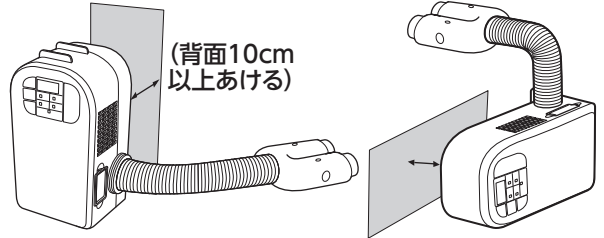
安定した水平な場所に設置してください。
設置の向きは2通りあります。

- ・ホースを右側にする (標準的な使用方法)
- ・ホースを上側にする

どちらかの向きで使用してください。

背面 (吸気口) をふさぐことを避けてください。

※ 本体は壁や家具、カーテンなど熱に弱いものの近くを避けて設置してください。



《ホースを右側にする》設置例 《ホースを上側にする》設置例

2. ふとん乾燥アタッチメントを伸ばす

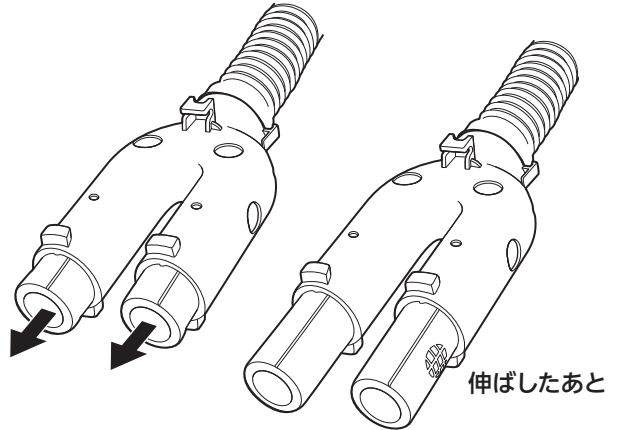
ふとんの中で温風が広がりやすくなりますので、ふとん乾燥アタッチメントを伸ばしてください。

3. 電源プラグをコンセントに差し込む

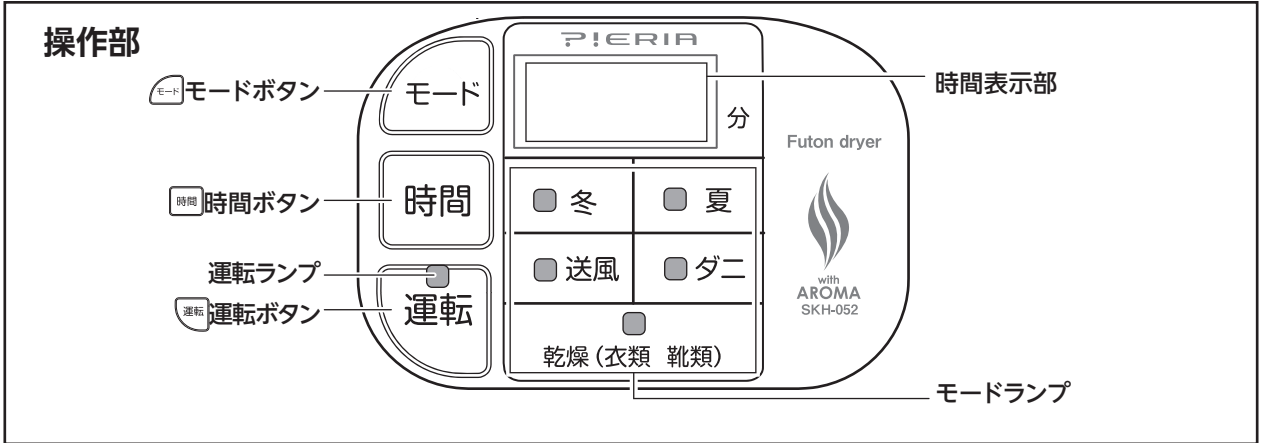


警告

- ・電源コードを束ねたまま使用しない。
電源コードの発熱、発火の原因になります。
- ・外出などで本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。



正しい使いかた (つづき)



ふとんの乾燥

ふとん乾燥アタッチメントをかけふとん・しきふとんの間にはさんで使用してください。

使用可能ふとん

下記以外のふとんは本機で乾燥させない

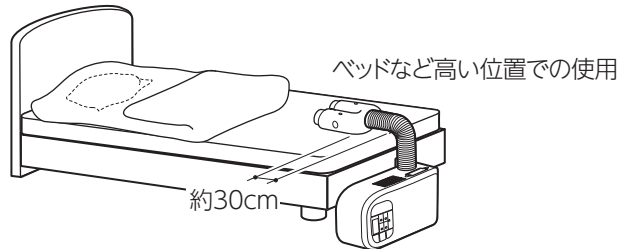
- ・羽毛 ・羊毛 ・綿 ・ポリエステル
- ・サイズ:ダブルまで
たて×よこ どちらも140cm以内。
- ・耐熱温度70℃以上のもの
- ・機能用寝具は温度の影響により機能を損なうことがありますので寝具メーカーにご確認ください。

1. ふとん乾燥アタッチメントをふとんに入れる

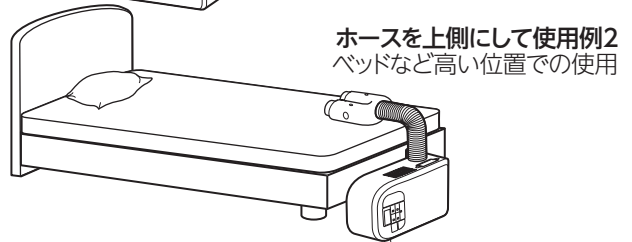
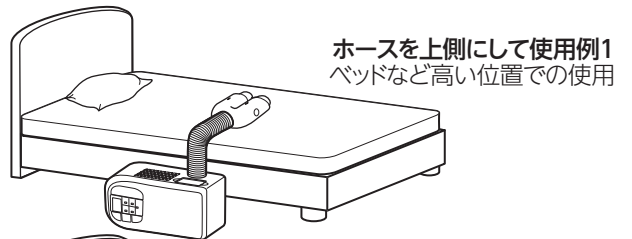
まくらも一緒に乾燥させるときは、まくらをふとんの中にいれてください。

⚠注意

- ・ホースが折れ曲がったりしないようにする。
折れ曲がったまま使用すると、ホースが破損する原因になります。
- ・ふとん乾燥アタッチメントはふとんにすべて入った状態にする。




※ふとんアタッチメントは、ふとんの中に30cm程度入れるようにしてください。

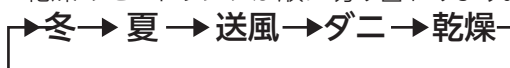


各種モードの設定

モード	運転時間 (モードの用途)	風種類 (温風・送風の違い)
冬モード	45 60 75 90 120 秋冬のふとん乾燥に使用	温風
夏モード	75 90 105 120 150 春夏のふとん乾燥に使用 (送風時間付)	温風+送風 (後半30分送風)
送風モード	30 60 90 120 温風を使用しない乾燥に使用	送風
ダニモード	120 ふとん乾燥でのダニ対策に使用	温風
乾燥モード	15 30 45 60 90 120 衣服やくつの乾燥に使用 (細かい時間設定が可能)	温風


2. モードボタンを押してモードを選択する

モードボタンを押すたびに、冬・夏・送風・ダニ・乾燥のモードランプが順に切り替わります。




・モードによって温風のみのも、送風のみのも、温風+送風のものなどがあります。

3. 時間ボタンを押して運転時間を選択する


時間ボタンを押すたびに、モードごとに設定されている運転時間が順に切り替わります。

4. 運転ボタンを押して、運転を開始する

運転ボタンを押すと、運転ランプが点灯して運転が開始されます。

・運転を開始すると、1分ごとに表示されている時間が減ります。

5. 運転を停止させるときは 運転ボタンを押して運転を止める

運転ボタンを押すと、運転を止めることができます。

※本体内部を冷却するため約20秒間送風後、停止します。

運転が停止すると、運転ランプが消灯します。

6. 運転が終わると、運転ランプが消灯する

・送風運転が終わると、運転ランプが消灯します。
・温風運転が終わると、本体内部を冷却するために約20秒間送風後、運転が停止します。

※冷却送風運転中は、電源プラグを抜かないでください。

正しい使いかた (つづき)

7. 本体冷却後、電源コードを抜く

運転ランプが消灯し、送風が停止したことを確認してから電源プラグを抜いてください。

※運転ボタンを押して電源を切っただけでは待機電力を消費します。使用を終えたら、電源プラグを抜いてください。



- 冷却のための送風が終わるまで電源コードを抜かない。
故障の原因になります。
- 送風が終わってもすぐに温風吹出口には触れない。
やけどの原因となることがあります。

衣類の乾燥

ふとん乾燥アタッチメントを立てることにより、衣類乾燥をさせることができます。

× 乾燥禁止衣類 ×

以下の衣類は本機で乾燥させないでください。

- 揮発油関係が付着した衣類
発火する原因になります。
- 皮革製品、平干し・陰干し表示のある衣類
漂白剤が付いた衣類
変色・縮みなど衣類が傷む原因になります。
- 水分が多く水滴が落ちるもの
本機の故障・火災・感電などの原因になります。

1. 本体のホースにふとん乾燥アタッチメントを取り付け、本体の引っかけにアタッチメントを立てる

本体のホースにしっかりと取り付けるようにしてください。

2. ふとん乾燥アタッチメントの上側に乾燥させる衣類・洗濯物をかける

ふとん乾燥アタッチメントからの熱風がかかる範囲に、乾燥させたい衣類などをハンガーなど利用してかけてください。

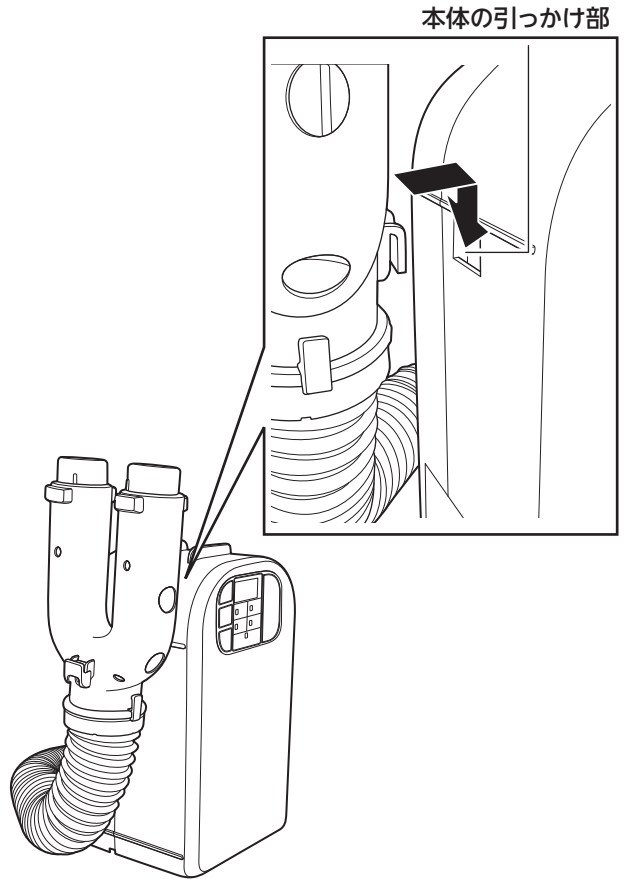
⚠注意

- 衣類などが落下しないように十分に固定する。
- 水が滴らないように、十分に脱水を行なう。
本体に水が入ると、故障・火災の原因になります。

3. 「乾燥」モードを使用し、「ふとんの乾燥」手順通りに運転する

⚠注意

- 衣類などがアタッチメントに接触したり、アタッチメント内に入らないようにする。



正しい使いかた (つづき)

くつの乾燥

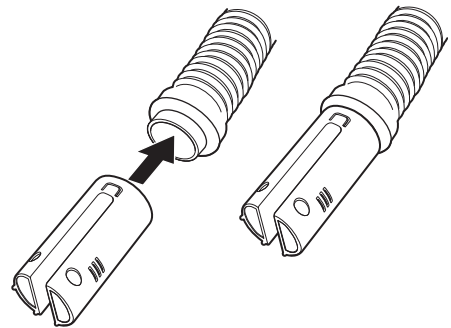
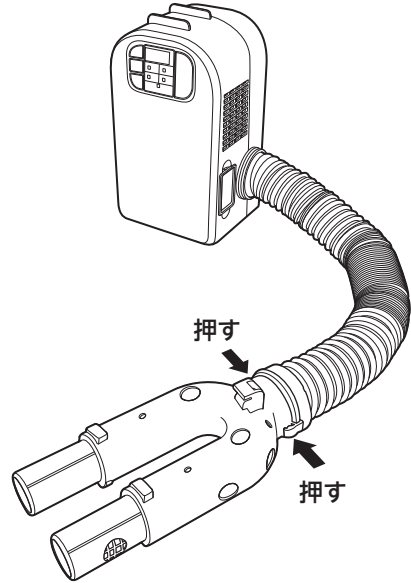
くつ乾燥アタッチメントを使用することにより、くつなどの乾燥をさせることができます。

× 乾燥禁止くつ ×

以下のくつは本機で乾燥させないでください。

- 皮革製 (人工皮革も含) のくつ・ブーツなど
皮革が熱により傷む原因になります。
- 熱に弱い素材・材質のもの (飾りなども含む)
熱により変形や傷む原因になります。

1. フックを押してふとん乾燥アタッチメントをとりはずす
2. 本体のホースにくつ乾燥アタッチメントを取り付ける
本体のホースにしっかりと取り付けるようにしてください。
3. くつ乾燥アタッチメントをくつに入れる
アタッチメントからの熱風がかかる範囲に、乾燥させたいくつの中にアタッチメントを入れてください。
4. 「乾燥」モードを使用し、「ふとんの乾燥」手順通りに運転する
短い時間を選択してください。



注意

短い時間使用してみて、熱に弱い生地やボタンなどが使われていないか確認する。

アロマカートリッジの使用方法

アロマカートリッジを使用することにより、乾燥時にほのかな香りを着けることができます。

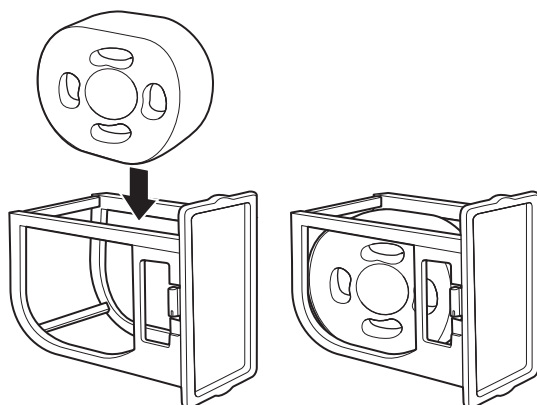
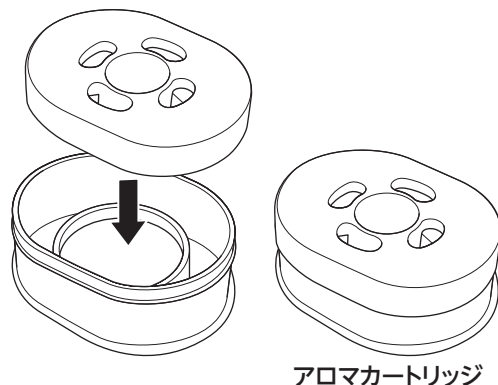
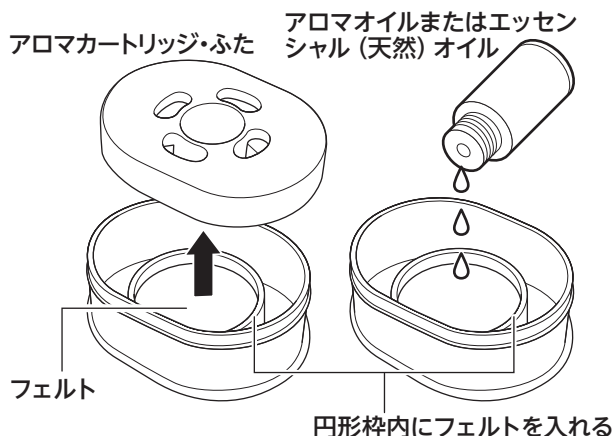
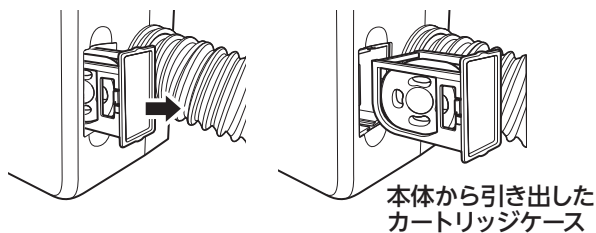
1. 本体に取り付けられているカートリッジケースを引き出す

カートリッジケースにはアロマカートリッジが取り付けられています。

2. アロマカートリッジ内に取り付けられているフェルトにアロマオイルを染み込ませる

アロマカートリッジを開き、内部にフェルトが取り付けられていることを確認してください。市販のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを外側にこぼれないよう注意しながら2~3滴フェルトに染み込ませます。

※入れすぎると、アロマカートリッジからもれ出して、本体が変色・変質して破損することがあります。



⚠注意

- アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルがアロマカートリッジの外側にもれたり、付着した場合は必ず拭き取る。
- アロマカートリッジの外側にアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルが付着した状態で本体に差し込まない。
- 本製品専用のフェルト以外で使用しない。本体が変色・変質して破損することがあります。

3. アロマカートリッジのふたを取り付け、カートリッジケースに取り付けて本体に差し込む

カートリッジケースにアロマカートリッジを取り付けて、カートリッジケースを本体の奥までしっかりと差し込みます。

4. 運転を開始する

6ページ以降の各乾燥運転の順に従い運転を開始してください。アロマの香りを含んだ乾燥をお楽しみいただけます。

アロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを入れない場合は通常のとんと乾燥機としてご使用いただけます。

※ 香りを含んだ乾燥にしたいときは、アロマカートリッジを取りはずしてください。

正しい使いかた (つづき)

フェルトの交換

- フェルトが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを使用する場合は、アロマカートリッジに取り付けられているフェルトを交換してください。
- フェルトはご購入時に取り付けられているもの以外に3枚付属品として付属しています。
- フェルトは洗って再使用することができません。
- フェルトはアロマカートリッジの内側の円形枠内に装着してください。
- アロマカートリッジは中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから、フェルトを取り付けてください。
- 交換用のフェルトAF-04は別売しております。4枚セット500円(税抜)。
お買上げの販売店またはドウシシャお客様相談室へお問い合わせください。

アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルなどについて

- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流したあと、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

お手入れと保存



警告 お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めたことを確認する。
感電やけが、やけどの原因になります。

本体のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）

※ オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。
変色、変形させる原因になります。

吸気口のお手入れ

吸気口カバーをはずし、吸気口カバーに取り付けられたフィルターのホコリを掃除機で吸い取ってください。お手入れのあとは、必ずフィルターを取り付けた吸気口カバーを本体に取り付けてください。

フィルターの交換

フィルターをお求めの際は、本体お買い上げの販売店またはドウシヤお客様相談室（裏表紙参照）にお問い合わせください。

※ フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。

※ フィルターは水洗いできません。

商品名： フィルター（交換用フィルター）

型番： FTHKS551

メーカー希望小売価格：1個1000円（税抜）

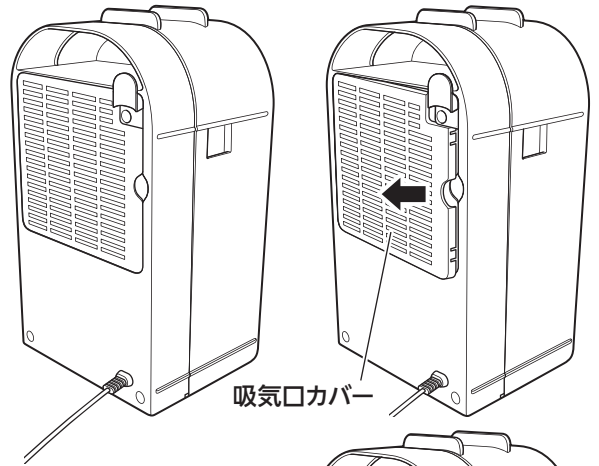
2017年11月現在

お願い

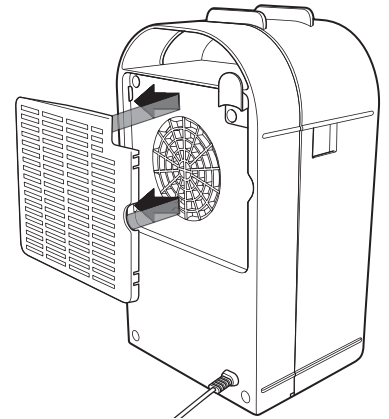
※ 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。

※ 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きにしたがってください。

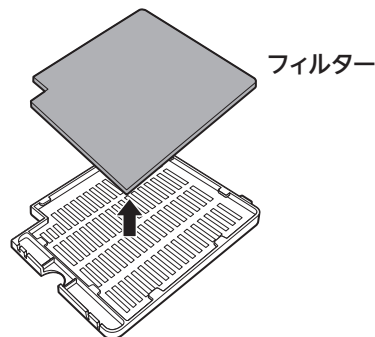
※ 本体に直接、水をかけて洗わないでください。（感電・故障の原因になります。）



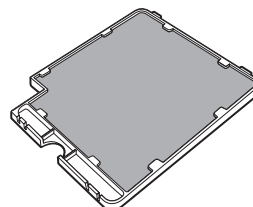
吸気口カバー



吸気口カバーは、左側のツメを先に入れてから取り付ける



フィルター

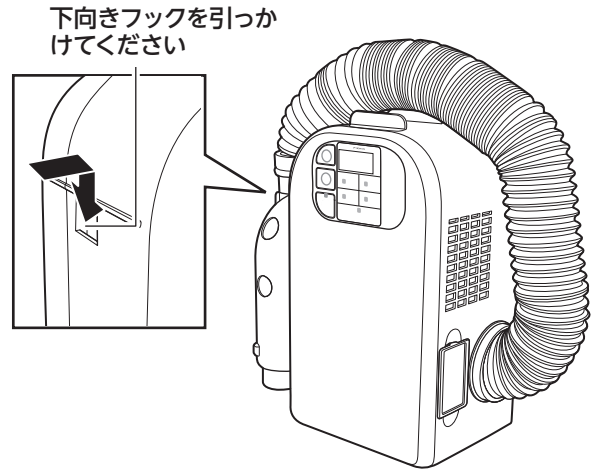


吸気口カバーにフィルターを取り付けるときは、内側のツメの下にしてください

お手入れと保存 (つづき)

保存のしかた

- ※ お手入れの後、よく乾燥させてください。
- ※ ホースを縮めて本体上部のホースうけの上に回して、ふとん乾燥アタッチメントを下向きに本体の引っ掛けに取り付けます。下向きのフックを使用してください。
- ※ ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにお買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ない場所に保存してください。



修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりと差し込んでください
	・安全装置(温度ヒューズ)が働いている	販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご連絡ください
乾燥しない(ふとん、衣類、くつ、共通)	・フィルターが目づまりしている	フィルターをお手入れする
	・ホースがねじれたりしている	ホースのねじれを直す
	・運転時間が短い	運転時間を長くしてみる
	・送風モードになっている	温風が出るモードを使用する
ふとんが乾燥しない	・ふとんを複数枚かけている	かけふとんやしきふとんを1枚ずつにする
	・ふとんの上に重いものをのせている	ふとんの上にものを置かないようにする
衣類が乾燥しない	・ふとん乾燥アタッチメントからの温風が衣類に当たっていない	ふとん乾燥アタッチメントの角度、または衣類の場所を変更して、温風が当たるように調節する
	・衣類が多すぎる	衣類を減らして温風がまんべんなく当たるようにする
くつが乾燥しない	・くつ乾燥アタッチメントからの温風がくつに当たっていない	くつ乾燥アタッチメントの角度、またはくつの場所を変更して、温風が当たるように調節する
温風が出ていない	・送風モードになっている	温風が出るモードで使用する
	・夏モードの後半の送風モードになっている	問題ありません
アロマオイルの香りがしない	・カートリッジケース、アロマカートリッジなどが正しく取り付けられていない	カートリッジケース、アロマカートリッジなどが正しく取り付けられているか確認する
	・ほんのり香るのが本機の仕様です	問題ありません(アロマオイルを入れすぎると、カートリッジケースからもれ出すので、おやめください)
電源ボタンを押して運転停止しても、ファンが回っている	・ヒーターを冷やすために運転停止にしても約20秒間、ファンが回ったままになります	ファンが回っているのが約20秒なら問題ありません

長年ご使用のふとん乾燥機はよく点検を

このような症状はありませんか?

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しななかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

故障・修理についてのご相談に関しては…

【受付時間】 9:00～17:00 (祝日以外の月～金曜日)

ドウシシャお客様相談室

☎0120-104-481

ドウシシャ福井第2家電サービスセンター 〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。



株式会社ドウシシャ

www.doshisha.co.jp